

# 北海道の下川町で 学芸員実習しよう！



下川町



道北に位置する下川町は森林経営やSDGsの取組みなどでも有名ですが、アイヌ関係も含めて多くの資料を収蔵しています。これらの資料と、周辺の豊かなフィールドを使った学芸員実習を実施します。建築家・毛綱毅曠（もづな きこう）氏が設計したふるさと交流館を中心に、来館者対応も学ぶことができます。

指導を担当する学芸員は複数の館で実務経験があり、首都圏大学の非常勤講師として博物館に関する講義や実習を兼任していますので、実習内容について、ご相談いただければ柔軟に対応します。旭川空港や名寄駅からの送迎も応相談で、町内の宿泊施設の情報も提供します。



歴史・民俗資料の  
梱包・運搬の実際



さく葉標本  
(植物)の作製



調査計画作成や  
展示制作



今回は特別に鳥獣対策支援員の方の協力も得て、駆除されたエゾシカを使った実習も企画中です!!



フィールドからの  
標本採集・調査



昆虫の作製  
(展翅・展足)



実習期間：令和7(2025)年8月9日(土)～8月17日(日)を1日以上含むこと  
※12日(火)を除く

※期間を分割する場合、11月28日(金)までで計5日間以上を満たすこと



実習費用：5千円程度 ※移動交通や宿泊費、食費などは自己負担



詳細は別紙の募集要項をご覧ください。疑問点はお気軽にご質問・ご相談ください。

問合せ先：下川町教育委員会  
(役場代表より取次)

TEL: 01655-4-2511

担当：佐藤